

やなぎ美智子からのお便り

参議院選挙 改憲勢力三分の二阻止

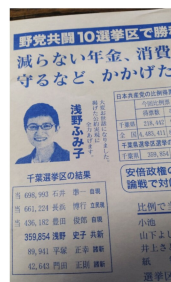
市民連合のすいせんを受けた浅野ふみ子候補大健闘 自民党候補に7万票余まで追い上げるも次点

7月に行われた参議院選挙では全国三二の一人区すべてで野党共闘統一候補を擁立しました。

十選挙区で勝利し、改憲勢力を三分の二以下にすることができました。日本共産党が獲得した議席は比例4・選挙区3でした。

千葉県では日本共産党の浅野ふみ子候補への支援が党派を超えて大きく広がりました。得票35万9854票は前回につながる展望を開きました。

私も参議院選挙を全力で戦いました。減らない年金に！消費税増税中止！武器の爆買いをやめて軍事費削減！武器見本市開催反対！憲法9条を壊すな！オスプレイ配備反対！暮らしに希望を！宣伝カーで、駅頭で、地域のつどいで、電話で訴え、対話を重ねました。下の写真は本八幡駅で桜井雅人前市議、共産党後援会の皆さんとの宣伝行動



ワイワイ集まっておしゃべりしましょう！年金・老後・消費税・憲法を語り合うつどい

議員活動報告・参議院選挙のことなどこの間、鬼高・若宮・大野町で開催しました。市長公用車への質問も出ました。共産党市議団の対応・事実経過を説明しました。



核兵器廃絶へいかそつ9条地球規模の共同国民平和行進市川コース出発集会。(7月24日写真右)

前日夜に、北海道からの通し行進者、茨城県水戸市から合流した国際青年リレー参加者の韓国女子学生アン・スルギさん、市川原水爆禁止協議会の皆さんと交流をしました。アンさんからは韓国の運動や、若者の政治への関わり方などの話を聞くことができました。出発集会で市川市の平和都市宣言が読み上げられました。私も行進に参加しました。

核兵器廃絶 平和都市宣言

世界の恒久平和と安全は人類共通の願いである。この普通の願いにもかかわらず、核軍備の拡張は依然として行われており、人類は核戦争の脅威にさらされている。

わが国は、世界唯一の核被爆国として核兵器の恐ろしさ、被爆者の苦しみを世界の人々に訴え、再び広島長崎の惨禍を絶対に繰り返させてはならない。

私たちが市川市民は、生命の尊厳を深く認識し、国是である非核三原則が完全に実施されることを願い、いかなる国のいかなる核兵器に対してもその廃絶と軍縮を訴え、恒久平和確立のため、ここに「核兵器廃絶平和都市」となることを宣言する。

昭和五十九年

十一月十五日

市川市

市役所新庁舎は市民のものです 市民の声を届けましょう

六月二十七日に「新庁舎の整備に係る説明会」が市議会議員対象にありました。参加議員から子供が遊べるスペース・ワンストップ窓口・授乳室やおむつ交換の場所の確保など十一項目の質問や要望が出されました。

私は障がい者施策推進を新庁舎で実践する事を要望しました。

私は次の2項目を質問しました。

- ①ワンストップ窓口の半個室ブースは電動車いす対応になっているか。
- ②トイレはLGBT、オストメイト（人工肛門）や人口膀胱保有者に配慮されているか。

市側からは次のような回答がありました。

- ①電動車いすのままでも入ることができるブースや、ベビーカーと一緒に入れるブースも設置する計画です。
- ②多機能トイレでの対応を考えております。

無料法律相談会

8月6日(火)
9月10日(火)

午後2時～5時

場所：市役所仮本庁舎

相談を希望される方は事前予約が必要です。日本共産党市議会議員、または市役所

千葉街道を挟んで消防局の向い、真間川堤でフルートを奏でる女性です。市川市の名誉市民・彫刻家大須賀力の作品「回想」です。メディアパーク前庭の母子像「ママご本をよんで」の作者でもあります。市民の命と財産を守るために日夜奮闘されている消防関係者に、心からの感謝をこめて、フルートを演奏していると私は想像しています。

